



奄美医療生協NEWS

お元気ですか

発行者
奄美医療生活協同組合
鹿児島県奄美市名瀬長浜町8-7
電話0997-52-0585
FAX 0997-52-8881

4名)が参加しました。最初に医療福祉生協連・片山忍専務理事からの『基調報告』、続いて8生協からの『会員生協報告』を受け、『グループ討議・発表』が行われました。『基調報告』では、まず、



2024年度の『九州・沖縄・沖縄ブロック方針討議集』が、2月14日(金)福岡市で開催され、九州・沖縄ブロックの8生協から総勢50名(当生協からは、組合員2名・職員2名の合計26名)が参加しました。最初に医療福祉生協連・片山忍専務理事からの『基調報告』、続いて8生協からの『会員生協報告』を受け、『グループ討議・発表』が行われました。『基調報告』では、まず、

2024年度九州・沖縄・沖縄ブロック方針討議集会開催
現状を共有し「参加と協同」で困難を乗り越えよう
国際協同組合年の意義と理解を深め社会づくりへ貢献しよう

- 2面
・バレンタイン行動
- 3面
・支部合同花見会(北大島区、南大島区)
- 4面
・花見会(支部、班)
- 5面
・職員募集
・班活動案内
・お元気ですか手配り者募集
・理事会だより
- 6面
・読者だより
・お元気ですかクイズ
・ゆいちゃんがい

①医療福祉をめぐる情勢、②中心テ

ーマと重点課題の順に、また特に、②では全国の生協の取り組みを紹介しながら説明し、◆2025年度重点課題(案)では、①2025年度情勢展望の後、②中心テーマと重点課題の提案を行いました。①の『内部環境』(何が求められるか)では、「多くの医療生協が直面する『2つの危機』(組合員参加の危機、経営・事業継続の危機)の中で、自生協の状況を的確に把握し、現状を多くの地域組合員・職員と共有しよう」が強調されました。②では、中心テーマを『誰もが健康で居心地よくくらせるまちづくりへの挑戦』、『すべての活動を“事業”』ととらえて、多様な“参加と協同”で、『2つの危機』を乗り越えよう!、「2025国際協同組合年にふさわしい協同と連携をすすめ、誰一人取り残されない、平和で公正で持続可能な社会づくり」に貢献しよう!とし、重点課題の3点(『健



康になれるまちづくり』、『持続可能な経営づくり』、『ともに学ぶ・人づくり』が、『ともにつくる事業』というキーワードで密接に関連していること、及び、それら3点の各論について事例などを挙げ、丁寧に説明されました。『会員生協報告』、『グループ討議』では、九州・沖縄ブロック各単協からの豊かな取り組みの報告・内容の共有をすることができ、集合型で充実した討議集会となりました。

2025年は、国連が定めた2回目の『国際協同組合年』です。改めて、なぜ国連がこのような年を定めたのか?理解を深め、ともに、学び、育ち、つながり、ひろげていく1年としましょう。

地域支援部 石井 仁久

国際協同組合年パッチ、各団体木製もあり様々です。意義を理解し広めましょう。アピールのチャンスです。

2020年ビジョンの2025年度中心テーマと重点課題を分かりやすくまとめたパンフレットです。運営委員会で配っています。この記事で解説しています。

よーりよーり
2月8日(土)奄美医療生協生協会館(長浜)で、奄美中央病院の子ども食堂「どうしゅくわ食堂」が開催されました。数日前に奄美中央病院の、フードバンク契約の報道を新聞で見ました。それを踏まえた今回の取組は、SDGsの模範的な取り組みを強く感じ感心しました。部内ニュースでは、退職された職員が楽しそうに手伝っていました。自分紹介されていました。自分に何かできないか考えてみました。そうだ地域で頑張っているOB(おじい)OG(おばあ)の中では、趣味で菜園をやっている人も多い筈です。趣味の範囲では必ず余ります。見た目が良くなければ近い友人ぐらいにしかあげられない筈。無農薬栽培なら、見た目もよく育てるのは困難ですが、とても味はいい(虫も認める)、それならば、子ども食堂に使ってもらえばいい、虫が保証する食の安全、間違いない筈だ。「どうしゅくわ食堂」よ、おいしい、おばあ)の見た目の悪い美味しい野菜を使って、また開催してほしいと思います。契約は不要です。「どうしゅくわ食堂」の安全と味は保証します。
ほぼOB職員

奄美医療生協 虹のバレンタイン行動
誰もが安心してくらせる平和な社会を目指して

医療福祉生協連では、毎年2月1日～14日を「虹のバレンタイン行動」と定め、全国の医療福祉生協がバレンタインカードの配布や宣伝行動にとりこんでいます。バレンタインカードには、医療福祉生協の活動・事業案内や、医療福祉生協の目指す、誰もが健康で安心してくらせる社会、平和な社会をめざしたアピール文が掲載されています。奄美医療生協では、2012年から取り組んでいます。

北大島区

2月14日(金) 北大島区では5年ぶりに街頭でのバレンタイン行動が職員3名、地域理事1名の参加で実施され、お菓子を入れたパンフレット80セットを配布し、アピールしました。行動は、ビックIIの協力で、店内放送でも紹介していただき、ビックIIの公式インスタにも掲載していただきました。15日には、奄美中央病院外来で



実施しました。行動へは職員6名、監事(元職員)1名が参加し、健康チェックと合わせて、アピール行動を行いました。健康チェック(血管年齢測定)へ31名の受検があり、パンフレットは64セット配布しました。



南大島区

南大島区も5年ぶりの街頭行動を行い、2月13日(木)に中心街にある薬店(マツモトキヨシ)の協力により店舗入口付近で、職員7名で健康チェックと合わせてアピール行動を行いました。まだ肌寒く、人通りも多くない中でしたが、健康チェックに17名が受検、リーフレットを20セット配布しました。



徳之島以南区



行動を行いました。今年は、特別増資運動と合わせて行いバレンタインカードや事業所案内、新築移転の案内、上棟式(17日)のお知らせなど100セットを手渡ししました。曇り空で風もあり寒い日でしたが、12名の方が健康チェックを受けられました。「家の近くなので建物が出来るのを見えますよ。楽しみです。」などの声も聞かれました。

奄美医療生協にとって、今一番重要な行動は、医療生協の魅力をアピールすること。徳之島診療所新築移転を成功させよう!

虹のバレンタイン行動



春はすぐそこまで
支部合同花見



2024年度 南大島区支部合同花見会

南大島区支部合同花見会

2025年2月2日(日) 宇検村の「宇
検総合運動会」にて、組合員44名、
職員4名の参加で「支部合同花見
会」を開催しました。前日雨模様で
不安がありました。当日は曇り空
でしたが雨は降ることもなく、気温
も2月としては寒さも控えめで、絶
好の花見日和でした。

地域支援部 嘉野 善一郎



「やけうちの里」ホールで昼食交流会



運動公園を散策



2月10日(月) 住用町川内に
おいて四谷、中央奄美、金久支
部の合同花見会を組合員12名、
職員3名参加で開催しました。
今回は、お花見の前に2022年マン
グロップパーク内にオープンし
た「世界自然遺産センター」を
見学し、館内の4つの展示コー
ナーをセンターの村山氏の案内
で、奄美の希少動植物について
詳しく説明して頂きました。見
学後、川内集落桜並木を散策
し、公民館にて昼食交流会とな
りました。参加者の自己紹介、
最後は「島のブルース」を踊り
交流を深め、桜満開の春を満喫
することができました。



四谷支部・金久支部・中央奄美支部



北大島区支部合同花見会

ハブの毒は、健康な人なら飲んで大丈夫。
噛まれたら、口で吸い出す応急が有効。



世界自然遺産センター内

組合員花見会はどなたで
も参加できますので。お一
人でも、お友だちと一緒に
も構いません。ぜひご参加
下さい。

地域支援部 福田 雄樹

※ハブの毒についてはガイドの中でのお話です。
救急での医療機関対応が基本です。

徳之島以南区は、開催日悪天候のため中止でした。
「班」単独で実施しています。(4面)

川内集落のご協力で公民館で昼食



笠利支部 須野ダム



下方支部 崎原さくら通り



龍郷支部 りゅうゆう館



長浜支部 住用見里



上方支部 崎原さくら通り



伊仙支部
上晴さわやかサロン班



大和支部 崎原さくら通り



天城支部 さつき班



徳之島の名所 当部のさくら



はげーるびるまよー (寒いよー) 2月初旬頃
春はすぐそこまで 各區で花見

4月号編集までに開催された企画を掲載しています

職員募集

勤務地：奄美中央病院（奄美市名瀬長浜町）

- ・臨床検査技師：正規職員1名 またはパート（一日・半日・短時間勤務も可能です）
 - ・臨床工学技士：正規職員1名 またはパート（一日・半日・短時間勤務も可能です）
 - ・看護師：正規職員またはパート（一日・半日・短時間勤務も可能です）
 - ・社会福祉士（地域連携室）：正規職員1名またはパート（一日・半日・短時間勤務も可能です）
 - ・薬局事務：パート（一日・半日・短時間勤務も可能です）
 - ・事務（情報処理）：パート（一日・半日・短時間勤務も可能です）
 - ・事務（地域連携室）：パート（一日・半日・短時間勤務も可能です）
- お問い合わせ：0997-52-6565（福永・田川）



あなたの仲間

医療生協の「班」をつくりませんか

地域に人と人のつながる場があり、人生を自分らしく健康で生きていきたい。そんな居心地のいいまちづくりを医療生協は目指しています。健康寿命をのばす3つの柱に、**栄養・食口腔機能（フレイル予防）**、**運動**、**社会参加**があります。その中の、社会参加はすぐにできるものではありません。医療生協の「班」活動は、3人集まればつくることができます。普段の茶〜のみ、ゆんきゃぶり、遊びの計画も社会参加の大切な要素です。「班」になれば、医療生協の専門家（医師及び医療介護リハの職員）事務（社会保障・福祉・生活相談等）の話を聞くこともできます。もちろん無料です。いつもの集まりを「班」にしませんか。



「お元気ですか」手配り者募集

奄美医療生協の「お元気ですか」は、毎月発行されている機関紙です。「お元気ですか」は、奄美医療生協と組合員さんを結び、医療生協の活動を知ってもらい、仲間を広げる情報紙になっています。しかし手配りで届けられる「お元気ですか」は、一部の組合員さんにしか届けきれないのが現状です。私たちの活動を地域に広げるためにも5部程度でも可能ですので、協力できる方をご紹介します。



お問い合わせ：地域支援部 北大島区 0997-52-5750 南大島区 0997-72-0107 徳之島以南区 0997-83-2131

理事会だより

第9回法人理事会が開催された。次の事項が議決されました。

1、通知事項

- ① 組織・社保活動報告
- ② 2024年12月の経営報告

2、報告承認事項

- ① 第47期第8回理事会議事録の承認
- ② 第47期第13、14、15回常務理事会報告

- ③ 徳之島診療所建設関係の進捗状況

3、協議議決事項

- ① 2025年度活動方針・事業計画及び予算（1次案）について
- ② 資金状況と当面の資金対策について
- ③ 第48期通常総代会について

- ④ 2025年九州沖繩組合員交流集会について
- ⑤ 2024年度締めくくり月間方針（最終案）について

4、その他の事項

- ① 2025年2月～2025年3月日程の確認

ゆいちゃんがいく No.56 Toshi

組合員参加を豊かにし、参加を広げていくためには

今全国の医療福祉生協で深刻な悩み手不足が課題になっています。奄美医療生協も例外でなく、手を打たないと活動が継続できない班が多くなり、支部の存続も厳しくなっています。

私たちの活動の原点に立ち返り、組合員参加のあり方について考えていきたいと思っています。

医療生協の特徴は
健康で居心地よく暮らしを営むために、医療生協の事業を協同の力で創る。住民と専門家（職員）がともに組合員として協同



組合員が参加を通じて知る 医療生協の魅力（参加と協同）

組合員は、主体的に事業参加し、医療介護サービスを職員とともにつくり出します。多様な人々の豊かな協同を通じて、健康的で明るいまちづくりを実現できます。

組合員が参加を通じて知る 医療福祉生協の魅力

「見える化」で多くの人に知ってもらうことにより、「知見を広げられる」「仲間がいる」「成長の機会」など「魅力ある活動」「良いところ」「社会参加する楽しさ」を知らせます。

「一緒に活動できる人に出会うことにつながる」



健康づくり、たすけあい活動を発展させ地域のつながりを広げ 組合員参加をより豊かに

キーワードは「みんなで健康づくり」「たすけあい活動」「持ち寄り型の参加」

健康づくりは、世代を超えて取り組める。助け合いは、新たなつながりへ。持ち寄り型は、「ゆるやかなつながりの中で地域を変える力に。」

「班」や「支部」は「人と人が結びついてできた組織。いわゆる医療福祉生協の基礎組織です。医療福祉生協の発展のためにも組織強化は不可欠！です。」



奄美医療生協でも担い手不足は乗り越えなければならぬ課題 多世代につながる活動を模索しています。すぐやらなきゃ！

- 現在の活動を継承しながら
- 子どもたちと医療生協をつなげる。病院探検隊、子ども保健学校。
- 子どもたちと組合員さんがつながる。昔遊び、おもちゃづくり教室。
- 生協寺子屋（夏休み企画）
- 元教員だった組合員さんが教えます。
- 若い世代の人とつながる。モルック大会、フットサル大会開催
- 組合員の家を多世代のたまり場に。あなたのお家、今みんなで考え中です。

あなたのアイデアをお寄せ下さい。夢を具体化していきましょう！



参考：日本医療福祉生活協同組合連合会

今井 好一 氏 学習公演

(医療福祉生協における組合員参加のあり方提言)

読者だより

- ・寒さに負けず元気に過ごしたい。
- ・ササントウオーキング参加したいです。
- ・写真で皆さんの楽しく活動している様子、イベントなどよく分かりやすかったです。
- ・1月号笠利支部紹介ありがとうございました。今後も笠利支部頑張ってます。
- ・ゆいちゃんがいく No.53 で日本生活協同組合（南診）加入決定までの不屈の精神に感動！



“お元気ですか”クイズ



紙面のどこかに答えがあるよ～\(^o^)/

<キリトリ>

お元気ですかクイズ / 応募用紙

- 1、医療生協が直面する2つの危機「〇〇〇〇〇の危機」と「経営・事業継続の危機」〇〇〇〇〇は何？
答え ①会社員参加 ②関係者参加 ③組合員参加
- 2、2025年は国連が定めた国際協同組合年です。定められたのは何回目ですか
答え ①初めて ②2回目 ③毎年
- 3、奄美大島の方言で「ひぐるさー」はどういう意味ですか
答え ①かゆいー ②あついー ③さむいー
- 4、住用の世界自然遺産センターがオープンしたのは何年
答え ①2024年 ②2022年 ③2000年
- 5、「班」や「支部」は〇〇と〇〇が結びついてできた組織です。〇〇は何？
答え ①増資とひと ②組織とひと ③ひととひと

それぞれ答えを○で囲んでください。

この用紙を使う場合必ずお書き下さい

〒

ご住所

お名前

<お元気ですかへのご感想・ご意見>

<キリトリ>

- ※当選者はお元気ですか7月号でお知らせいたします。
- ※ご記入いただいた個人情報は、本アンケートに関わる目的のみに使用します。
- ※いただいた感想を掲載する事があります。ご了承下さい。

<応募方法> ◆応募方法はどちらでも良いです

- ◆ハガキまたはメールにてご応募の方は答えを記入して送って下さい。
- ◆応募用紙に直接記入し切り取って区の地域支援部職員へお渡しください。

上記方法で、お元気ですかへの感想等を添えてお送りください。正解者の中から抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。

<宛て先> 〒894-0036 奄美市名瀬長浜町8-7 生協会館2階 奄美医療生協 お元気ですかクイズ係

<メール> honbu@amami-hca.sakura.ne.jp

●締め切りは 2025年5月31日(当日消印有効)

(1月号当選者) 泉 スヤ子さん/朝野道子さん/伊勢りりさん/村田和子さん/福島智子さん